

令和5年度 第一鹿屋中学校

| | |
|--|---|
| 生活リズム確立における「3点固定」 | |
| ① 起床, 就寝, 家庭学習開始の3つの時刻を固定 ② メディア (ネット)の使用について | |
| 取組内容 | <p>1 起床, 就寝, 家庭学習開始の3つの時刻を固定について 1学期:「3点固定にチャレンジ!」アンケート (7/18) 2学期:「3点固定にチャレンジ!」チェック表を生徒会保健体育部により取り組む予定。</p> <p>2 メディア(ネット)利用について 1学期:「3点固定にチャレンジ!」アンケート (7/18)</p> |
| アンケート結果 | <p>1 起床, 就寝, 家庭学習開始の3つの時刻を固定について (1) 7時までに起きることができなかった生徒が18%[98人] (内7時半～3%[14人]) (2) 23:00～に就寝した生徒が36%[199人] (内24:00～10%[56人]) (3) 家庭学習の開始時刻が守れなかった生徒が41% (4) 朝食を食べてきている生徒が93%(内1～2品62%[344人])</p> <p>2 メディア(ネット)利用について (1) メディアの使用時間, 2時間以上が53%[294人] (内3時間以上が28%[154人])</p> |
| 課題 | <p>1 起床, 就寝, 家庭学習開始の3つの時刻を固定について (1) 目標起床時間の設定が7:00～の生徒が5%[28人]おり, 体が目覚めないまま登校するのが当たり前になっているように思える。 (2) 目標就寝時間の設定が23:00～の生徒が12%[68人]おり, メディアとの関わりが設定時刻を遅らせているのではないかと考えられる。 (3) 家庭学習開始時刻が22:00～の生徒が5%[28人]おり, 睡眠不足や朝食抜きになるのではないかと考えられる。 (4) 朝食を食べてきている生徒の中でも, 炭水化物と飲み物や飲み物だけの生徒もいるのではないかと考えられる。</p> <p>2 メディア (ネット) 利用について (1) 3時間以上の生徒については, ネット依存症になっていないか心配される。</p> |
| 今後の目標 (目指す生徒の姿) | |
| <p>1 最低でも1・2年生は7時間, 3年生は6時間の睡眠時間の確保と夜12時までには就寝すること。 2 家庭学習開始時刻が20:30までに設定。 3 メディアは午後9時オフと平日1時間以内。休日(2～3時間以内)</p> | |
| 2・3学期及び来年度の実践 | |
| 取組内容 | <p>1 生活実態調査を実施し, 課題のある生徒には学級担任が改善を指導する。(必要に応じて保護者とも連携を図る。)</p> <p>2 テスト期間と長期休業中には「3点固定の目標時間」を意識させたスケジュールを設定させ, 望ましい生活リズムづくりを行う。</p> <p>3 ①起床, 就寝, 家庭学習開始時間, 朝食の摂取と内容, ②メディア利用の時間と時刻について, 生徒に意識させるとともに, 保護者への啓発を図る。</p> |

小中一貫教育「学習指導」部会における小中連携教科部会 事前作成資料

| | | 課題（現状） | 身につけて欲しい力（内容） |
|----|----|--|---|
| 1 | 国語 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響もあると思うが、話し合い学習がうまくできない。（知らない人と話せない。） ・学習時の姿勢が悪い。自分で考えることが苦手。説明（指示）をしっかりと聞き取れない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後は司会進行の経験を積んで、対話的な活動が活発にできるようになってほしい。 ・1人で考えるときと話し合いのときの区別をつけられるようになってほしい。 |
| 2 | 社会 | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史を苦手とする生徒が多い（2年生は歴史の方が関心が高い） ・意欲、関心を持つとうとしない生徒がいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会科＝「覚える」「暗記」となると苦手意識も強くなるので、地図や資料を活用しながら、話し合ったり考えたりする習慣をつけてほしい。 ・都道府県や県庁所在地は、特に力を入れて欲しい。 |
| 3 | 数学 | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ間違いを繰り返してしまう ・分数、小数の計算ミスが多い ・定規、コンパスの忘れ物が見られる ・計算力（入試の大問1） ・問題文の読解力 | <ul style="list-style-type: none"> ・間違えた問題の解き直しや、ミスの原因をきちんと追究する意味のある訂正を行う習慣 ・分数、小数の意味をきちんと理解させて欲しい。 ・定規、コンパスを筆箱に入れておく習慣 ・基本的なかけ算の力（ドリルでくり返し） ・反比例 ・問題をきちんと読む習慣 |
| 4 | 理科 | <ul style="list-style-type: none"> ・理科に苦手意識を持っている生徒がいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然に親しむ心を大事にする。 ・興味・関心を大事にして欲しい。 |
| 5 | 英語 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前(ローマ字)があやふやな生徒がいる。 ・5W1Hの意味をはっきり区別して理解できていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・名前をヘボン式ローマ字でしっかり書いて欲しい。 ・5W1Hの意味、読み方を理解していて欲しい。 ※フォニックスを小中でどれくらいするのか揃えたい。 ※小学校の外国語授業で宿題を出しているのを知りたい。 |
| 6 | 音楽 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽譜を読む力がある生徒とない生徒で格差があり、音楽科の授業において、読譜指導を行っているが、理解できない生徒もいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・音符・休符の名前拍数などを指導してほしい。 ・表現(歌唱・器楽)・鑑賞の授業で偏りのない指導を行ってほしい。 |
| 7 | 美術 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分は絵が描けないと思い込んでいる。 ・絵の具に対する苦手意識が強い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な知識と努力で、誰でも自分の思うように絵は描けるという成功体験を味わわせてほしい。 ・絵の具の基本的な使い方を身に付けさせ、絵の具の楽しさや可能性に気付かせてほしい。 |
| 8 | 保体 | <ul style="list-style-type: none"> ・学年で差がある。話を聞けない、土いじり、石を投げるなど | <ul style="list-style-type: none"> ・集団行動（話を静かに聞く、土いじりや石を投げるなどしない） ・しつけの面 |
| 9 | 技術 | <ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をする子が決まっている。 ・指示が一度で通らない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・図工に意欲的に取り組んで欲しい。 ・cmとmmなど、単位をしっかりと身に付けておいて欲しい。 |
| 10 | 家庭 | <ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をする子が決まっている。 ・指示が一度で通らない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・玉結び、玉どめがしっかりとできるようにして欲しい。 ・時間をかけコツコツ作ることの楽しさを身に付けて欲しい。 |